

事業番号	1	3	5
実施計画事業	○		
実施計画事業以外の事業			

令和元年度 事務事業評価シート

1. 事業の概要

事務事業名	飼い主のいない猫の去勢避妊手術費補助事業(一般事務事業)				担当部	市民生活部					
事業期間	平成28年度 ~ 令和2年度以降				担当課	環境対策課					
新基本計画 (平成26年~平成30年)	基本施策	04	展開方向	4							
予算区分	一般会計	款	04衛生費	項	01	目	03	大	02	中	01

2. 実施状況

《犬ねこ去勢避妊手術補助金》  
 飼い主のいない猫の必要以上の繁殖を抑制し、住民に対する危害及び迷惑の防止を図るとともに、動物保護管理思想の高揚に資することを目指す。  
 飼い主のいない猫に対し、動物病院で去勢避妊手術を行った市民に対し、手術費の一部を補助する。

手術1件当りの補助額  
 飼い主のいない猫去勢手術補助額 1,500円  
 飼い主のいない猫避妊手術補助額 2,500円

3. 総合診断

事業費	項目	単位等	H27	H28	H29	H30	R1		
			直接経費	決算額	財源	一般財源	千円	0	196
			国・県支出金	千円	0	0	0	0	
			その他	千円	0	0	0	0	
			計(A)	千円	0	196	150	211	
			対前年比	%	-	-	76.3%	141.1%	
			(当初)予算額	千円	0	120	145	220	880
	人件費		正職員	人	0	0.2	0.2	0.2	
			正職員(平均人件費)	千円	0	1,497	1,497	1,497	
			その他職員	人	0	0.3	0.3	0.3	
			その他職員(時給×年間時間)	千円	0	423	423	423	
			計(B)	千円	0	1,920	1,920	1,920	
			事業費合計(C=A+B)	千円	0	2,116	2,070	2,131	
指標	成果指標	猫に関する苦情件数	目標	5	5	5	5	5	
			実績	7	4	3	7		
	活動指標	補助による去勢・避妊手術実施件数	目標	-	60	70	100	100	
			実績	-	88	65	100		
			目標						
			実績						
	@事業費	受益者数(a)	人	-	88	65	100		
		受益者あたり事業費(b=C/a)	円	-	24,048	31,842	21,312		

	改善点は見られない	改善点が若干見られる	○	大いに改善すべき
診断結果	<p>指標の推移</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・苦情件数は、年度毎に増減があり減少傾向は見られない。 H30年度実績が前年度比で倍増した要因は、一部の地域で飼い主のいない猫への餌やりが問題となり、苦情が増加したことによる。</li> <li>・補助件数は、年度ごとに増減があるものの増加傾向</li> </ul>			
	<p>課題</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・補助金の効果により飼い主のいない猫の数が減るまで、一定の年数を要する。</li> </ul> <p>令和元年度見直し内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市民・市議会議員から所有者のいない猫の去勢避妊手術費に対する補助の増額要望を受け、令和元年度から所有者のいない猫に対する補助の増額を行った。</li> </ul> <p>手術1件当りの補助額</p> <p>飼い主のいない猫去勢手術補助額 (H30迄)1,500円⇒(R1)6,000円</p> <p>飼い主のいない猫避妊手術補助額 (H30迄)2,500円⇒(R1)10,000円</p>			

4. 総合評価

事業の方向性 削減額・対象	維持	事業のボリュームを現状規模で維持すべきもの			
	事務事業評価による額	千円	予算区分	節	節
評価結果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・飼い主のいない猫の数が減り迷惑行為が減少するには、一定の年数を要することから、補助事業は継続する。</li> <li>・補助件数は増加傾向にあるため、年度毎の推移を基に市民ニーズを満たすよう予算措置する。</li> </ul>				